

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	楽団ハイカラモンキーズ
事業名	第2回ハイカラコンサート

事業内容

主に長野市民で結成されたコミカルなステージ演奏を繰り広げる楽団ハイカラモンキーズ。この度6年ぶり下記の自主コンサートを開催し、会場いっぱいの観客にステージ演奏をご披露、沸かせた。

■開催日：令和6年3月30日（土）

■会場：長野市東部文化ホール

■ジャンル：軽音楽バンド演奏

■内容：楽団ハイカラモンキーズによる2時間にわたる2部構成のステージ演奏

■目的：創立10年で2回目となる単独の自主コンサートを開催、当楽団ならではの楽しい音楽演奏と個性的で愉快なステージを披露し、コロナ禍で自粛生活を強いられ辛い生活を余儀なくされた長野市民に、そして台風19号災害で被災され大変な思いで復興に励まれた被災地区の皆さんに、笑いと安らぎのひと時を楽しんでもらうべく開催。

■内容（演奏曲）：世界の国からこんにちは/ティファナプラスメドレー（ビター・スウィート・サンバ～ティファナ・オブ・ハニー～ティファナ・タクシー）/煙が目に染みる/素顔のまま/渚のアデリーヌ/笠木シズ子メドレー（別れのブルース～ジャングルブギー～買い物ブギー～東京ブギウギ/ひまわり/<休憩>/フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン/ブッダのように私は死んだ/かえり船/夜霧よ今夜もありがとう/LOVE/シング・シング・シング/アンコール（愛の誓い～マシュ・ケ・ナダ）

事業の成果

■観客動員

第1回目のコンサートでは入場者数が座席数を大幅に超過し問題となったこともあり、今回は前売り、予約の管理を徹底した。その結果、ほぼ満員、かつ前回のように入場制限は行わず、スムーズで無理のない観客動員ができた。

■席数：326席（補助席含む）/発券数：330枚（招待券含む）/販売数：280枚/来場者数：256人

■出演者アンケート（別紙参照）

今後の取り組み

来場者からは「楽しかった」「面白かった」「元気をもらった」「泣けた」などといった趣旨の感想を多く頂き、下手な演奏内容ではあっても我々の目標に少しは近い演奏会が開催できたと素直に謙虚に喜びたい。

また、次回の演奏会を期待する声が多かったことが嬉しい。ただ、オリジナル性が高い、個性的なバンドを目指す以上は安易にコンサートを毎年開催することは簡単ではない。創作・練習時間もたくさん必要となる。

しかし、今回アンケートの中に、癌が見つかったお客さんから、次の演奏会をまた見に来れることを糧として闘病を頑張るとの感想文を頂き、このようなファンがいてくれる以上、創作活動、ステージ活動に邁進し、遅くとも2年後の演奏会開催を目指す決意を固めた。

実施状況



満席の客席 休憩時間のスナッフ。
客席は補助席も使ったの満員状態。



「ティファナタクシー」の演奏写真、タクシーが運転するタクシー客席で演奏。



「ジャングル・ブギー」の演奏写真 全身ヒョウ柄コスチュームの歌手真理子が「ワーオ、ワオワオ」と、お客さんと一緒に叫び声を上げる！



「L-O-V-E」の演奏写真。おじさん4人が人文字でLOVEを表現。お客さんは4エリアに別れての指文字で「L-O-V-E」